



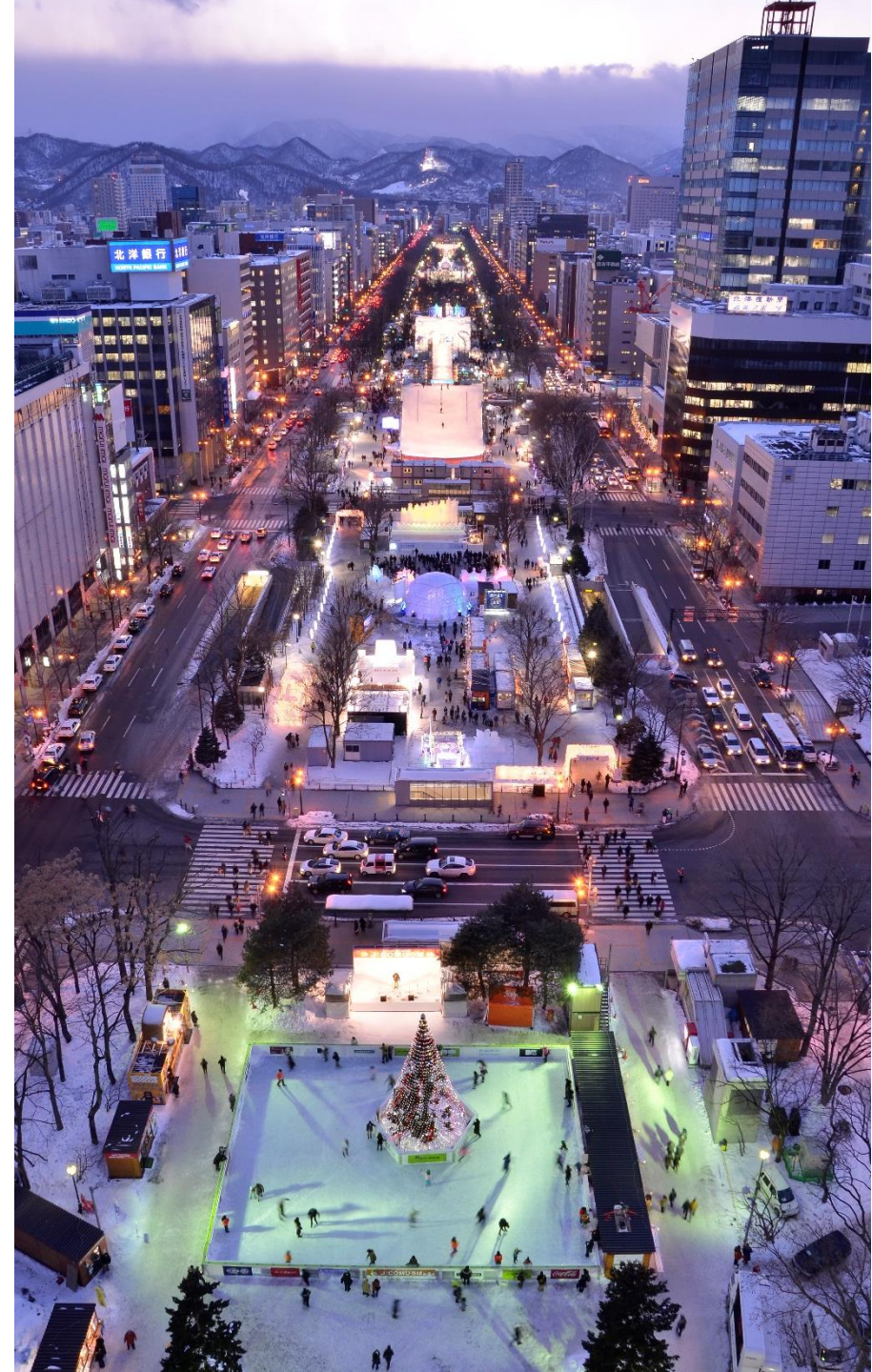
札幌が、もっとはじまる。

第17回北海道地域エネルギー・温暖化対策推進会議

脱炭素先行地域選定について

2023年2月6日

札幌市 環境局 環境都市推進部 環境政策課長 東館 雅人



脱炭素先行地域に選定(2022.11)

産学官連携により積雪寒冷地モデルの構築を目指す

- 共同提案者: 北海道ガス、北海道熱供給公社、北海道電力、北海道大学、ノーステック財団



- 全体像: 【2030年】民生部門の電力消費に伴うCO2実質ゼロ

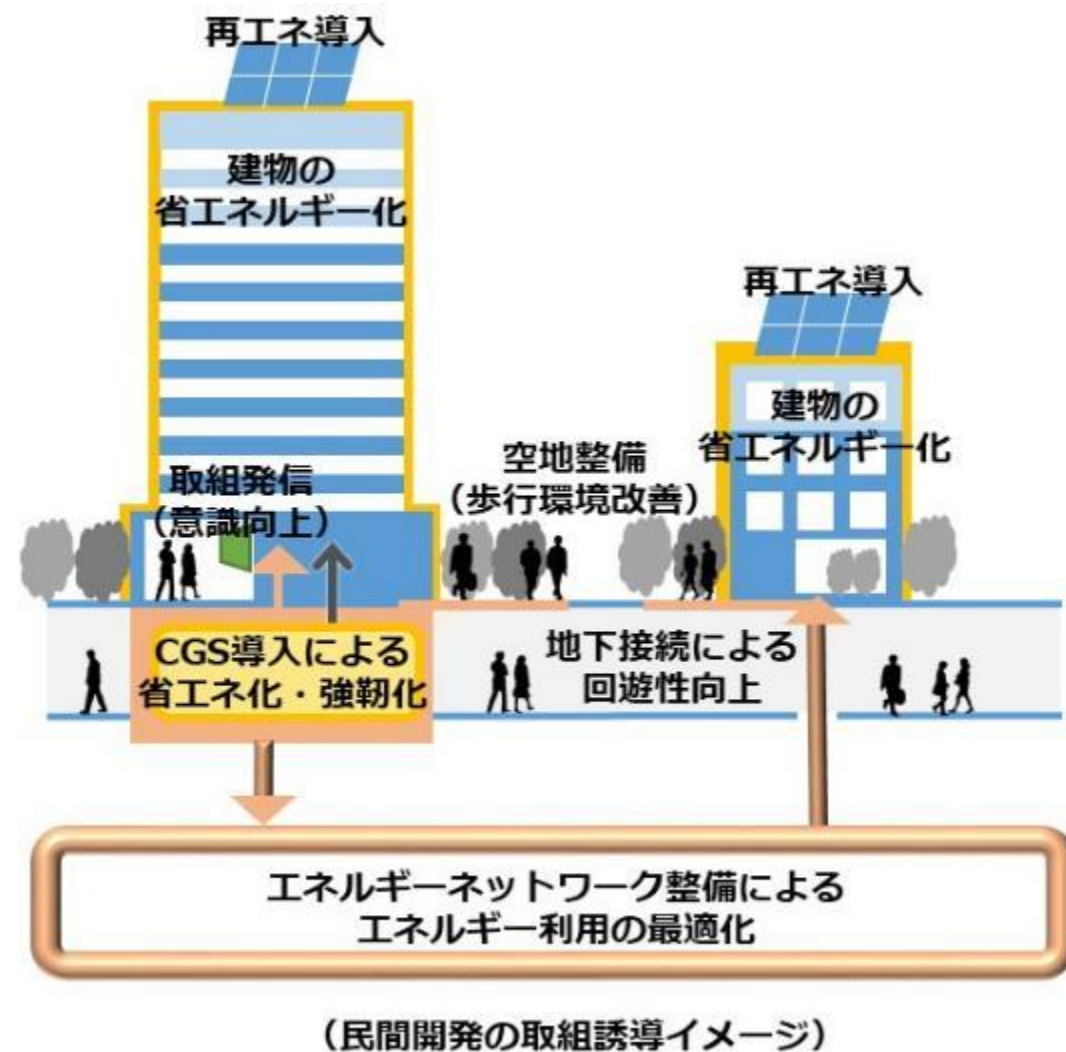
札幌市のまちづくり



脱炭素先行地域の取組

①札幌都心民間施設群：対象30施設

- 建物建替などの機会を捉え、「札幌都心E！まち開発推進制度」により、建物省エネ化（ZEB化）や太陽光発電設備の導入、再エネ由来電力の導入を誘導
- コージェネレーションシステム等を活用したエネルギーネットワークの整備拡充や、熱供給の熱源として木質バイオマスなどの再エネ利用に加え、カーボンニュートラルガスへの切替により、電力・熱両面で脱炭素化を目指す



連携する共同提案者：○北海道ガス、○北海道熱供給公社

脱炭素先行地域の取組

②水素モデル街区：対象2施設

- 再エネポテンシャルの高い北海道における水素社会の到来を見据え、道内初となる大型車両にも対応した**定置式水素ステーション**と純水素型燃料電池などを導入した**集客交流施設**を**札幌都心に整備**
- 石狩市で建設が進んでいる洋上風力の余剰電力や、北海道内の電力系統における再生可能エネルギー余剰電力を活用して製造された**グリーン水素**を札幌市内で活用
- 水素ステーションを起点としたFCTトラックの運用実証(寒冷地実証を含む)を実施

(整備予定場所：札幌市中央区大通東5丁目)



連携する共同提案者：○北海道電力

脱炭素先行地域の取組

③北大北キャンパス:対象1施設

- 創薬に特化した研究施設であると同時に北キャンパスで唯一の動物実験施設を有している総合研究棟6号館における、**太陽光発電設備・蓄電池導入**により**BCP 機能**を備えたカーボンフリーなエネルギーシステムを構築、**構内循環バスをEV化**

連携する共同提案者: ○北海道大学、○北海道電力、○ノーステック財団

④公共施設群:対象1,394施設

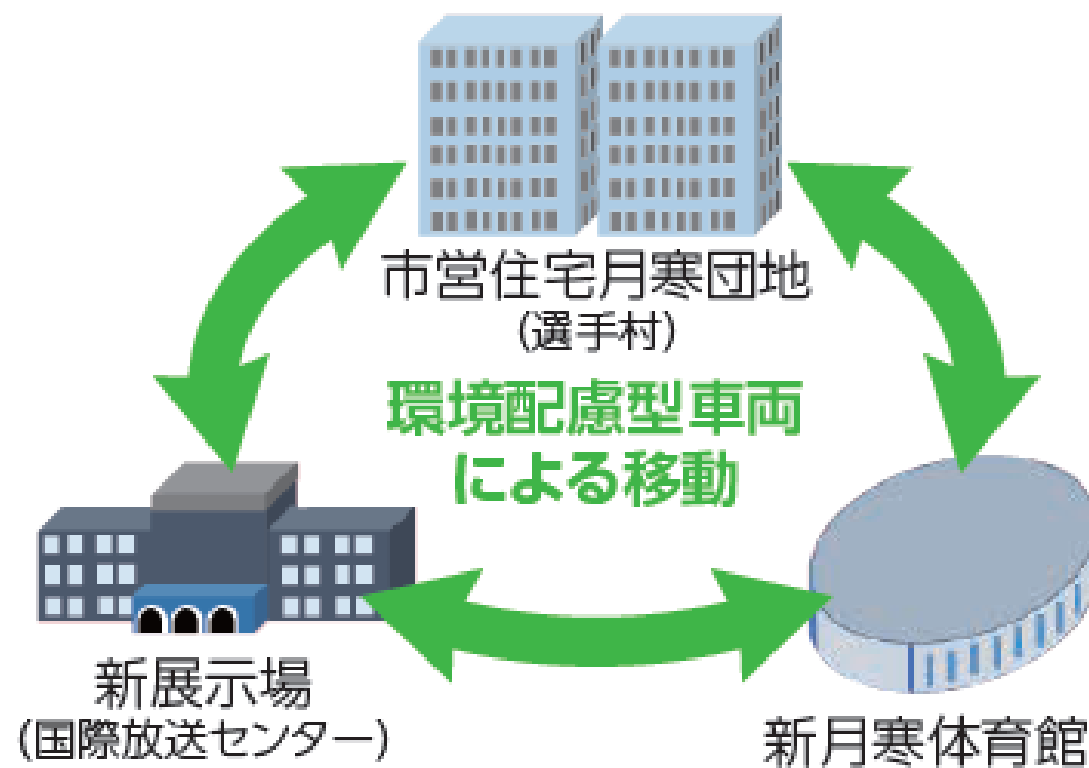
- 市有施設の**ZEB化**、電力デマンド監視導入などによる徹底した省エネの実施
- PPAモデルなどによる市有施設への**太陽光発電設備**の導入拡大
- 市営地下鉄への再エネ電力導入や地下鉄駅からの乗換経路への**下水熱を利用したロードヒーティング導入**
- 公用車の次世代自動車化

脱炭素先行地域の取組

⑤オリパラ施設群：対象3施設（5棟）

- 2030年オリンピック・パラリンピック冬季競技大会で活用する、今後新築を予定している施設の **ZEB化** や **太陽光発電設備**、再エネ電力導入
- 大会期間中の輸送にゼロエミッション車(EV・FCV)を活用し、**クライメート・ポジティブ**※な大会を実現。

※温室効果ガスの排出量より、削減する量を多くすること。



⑤オリパラ施設群